

ええやん
阪大Eやん
男女共同参画
ニュース No.1
2015.11



リケジョの卵 大集合！ 関西科学者の阪大

CONTENTS

02 女性研究者はこうして増やせ！

にいまるにいまるさんまる
10/15「待ったなし！ 202030」シンポジウム報告
総長メッセージ

03 【予告】女子学生・イクメン必見

第2回 男女共同参画セミナー／行政研究会講演会

総長室長 西 久美子さんに聞く

「女性国家公務員はこうしてキャリアと子育てを両立する」

- ▶ プラスONE制度スタート
- ▶ リケジョの卵 大集合！
- ▶ 病児・病後児保育室を知っていますか？

04 2015年夏、大阪大学の新しい男女共同参画がスタートしました！



女性研究者はこうして増やせ!

JSTプログラムオフィサーが 他大学のグッドプラクティスを教える



にいまるにいまるさんまる
202030とは?

国は第3次男女共同参画基本計画において2020年までに指導的地位の女性を30%にという目標を掲げており、202030と呼ばれています。また国大協アクションプランでは国立大学の女性教員を20%までに、少なくとも2015年までに17%にという目標をあげています。しかし大阪大学の女性教員比率は13.9%、教授に限ると7.3%に留まっています(平成27年5月1日現在)。

にいまるにいまるさんまる
待ったなし! 202030と題して第8回男女共同参画シンポジウムを10月15日に銀杏会館にて開催しました。

国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)の科学技術プログラム推進部プログラムオフィサーである山村康子先生をお招きして、日本の女性研究者の現状と、各大学が取り組む女性研究者支援の実績やグッドプラクティスについて講演していただきました。

研究者に占める女性割合の国際比較において、日本はOECD諸国で最低であること、理由は家事育児との両立が難しいためであり、特に理学、工学、農学などの分野において女性教員割合が極端に少ないことなどがわかりやすく示されました。

山村先生は各大学のグッドプラクティスを示されましたが、そこにはヒントがいっぱい。研究環境整備では二人の女性研究者が特任助教1人分のポジションと給与を共有する「ワークシェア制度」(東京女子医科大学)や、理系女子学生の有志グループが中高生向けの出張科学教室を行う

「あかりんご隊」(名古屋大学)、修士の学位を取得後育児や介護で研究を中断した女性研究者を研究業務員として雇用する「再チャレンジ支援制度」(物質・材料研究機構)などが、実施されています。これらの事業実施機関では女性研究者も増え、研究支援員の配置を受けた研究者は高い研究業績をあげているということでした。

最後に大阪大学への期待として、大阪大学がかつて行った平成19~21年度のプログラムにおいては大きな効果があがっており、大阪大学は眠れる獅子である、という言葉いただきました。



総長のメッセージ

本年は大阪大学初の女子学生入学から80周年、また大阪大学初の女性教授誕生からちょうど30周年に当たります。このような節目の年にシンポジウムを開催できますことはたいへん喜ばしいです。一人ひとりの「真価」を阪大の「進化」に。大学における男女共同参画型の教育研究活動で、阪大が全国の大学のモデルとなるべく取り組みを進めてまいります。

女子学生・イクメン必見

平成27年度 第2回男女共同参画セミナー／行政研究会講演会

女性国家公務員はこうして キャリアと子育てを両立する!

日時 ● 11月30日(月) 15時～16時45分

場所 ● 豊中総合学館5階 模擬法廷

講師 ● 西 久美子(本学総長室室長)

西氏は文科省より出向中、夫と二人の子どもさんも一緒です。彼女はなぜ官僚を目指し、どのようにキャリアを築いてきたか。国家公務員の魅力とは何か、そしてどのように家庭と両立させてきたか。学生時代の思いから、国家公務員を目指す学生たちに語ります。

学生さんたちにお知らせください!



育児・介護支援の新制度

「プラスONE(短期教育研究支援)」 2種類スタート!

①「学会前の報告資料作成に時間がない」「配偶者が海外出張。保育園のお迎えをどうする?!」「介護施設に入居している親が、施設が変わることになり、一時的に自宅で介護をすることになった」等々の急場のピンチに対処するために、**短期的補助業務を行うアルバイト雇用を補助**します。

【対象】 出産、育児又は介護等に携わる教職員

②**ベビーシッター利用料金補助**。緊急・一時的に保育が必要となった場合、箕面地区に新たに設置した「育児室」等で、大学が契約した託児業者から派遣されるベビーシッターにより保育を行い、その利用料金の一部を大学が補助します。育児室は今後増設予定です。

【対象】 教職員・学生

*いずれも詳しくは男女共同参画HPから
大阪大学HP → 多様な人材の活用 → 男女共同参画
(→ ① 研究支援員制度 / → ② 学内保育園)

<http://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/diversity/gender>

リケジョの卵 大集合!

関西科学塾@阪大 10/18(日)開催しました

(表紙は当日の様子)

第10回女子中高生のための関西科学塾が10月18日(日)大阪大学吹田・豊中キャンパスで行われ女子高校生60人がいろいろな実験や観察にチャレンジしました。

初めて大学の研究室に入って、高校の理科室とは違う、高度な設備に触れてドキドキわくわくな参加者のみなさん。実験の合間には、講師やアシスタントと研究生活のことや進路のことについてざっくばらんにお話しされていました。

参加者の感想では大学や研究、実験がより身近に感じられた、ふだんの学習の参考になったという意見が挙がっていました。リケジョの卵さんたち、大学でお待ちしていますよ!

*「関西科学塾」は、平成18年度より関西近郊の5大学(大阪大学、大阪府立大学、京都大学、神戸大学、奈良女子大学)が連携して、毎年開催しているもので、各大学が年間を通じて実験教室や講演会、研究の第一線で活躍する女性研究者との対話の機会を設けるなど、次世代の女性研究者を育成する目的で実施しています。



子どもが病気で保育園に預けられない

病児・病後児保育室があるのを知っていますか?

大阪大学では、平成27年4月に病児・病後児保育室あおぞらを開設しました。医学部附属病院小児科医師と連携し、看護師・保育士が常駐する環境で病中・病後のお子さんをお預かりし、子育てと就労の両立を支援しています。

ご利用にあたっては事前登録が必要です。

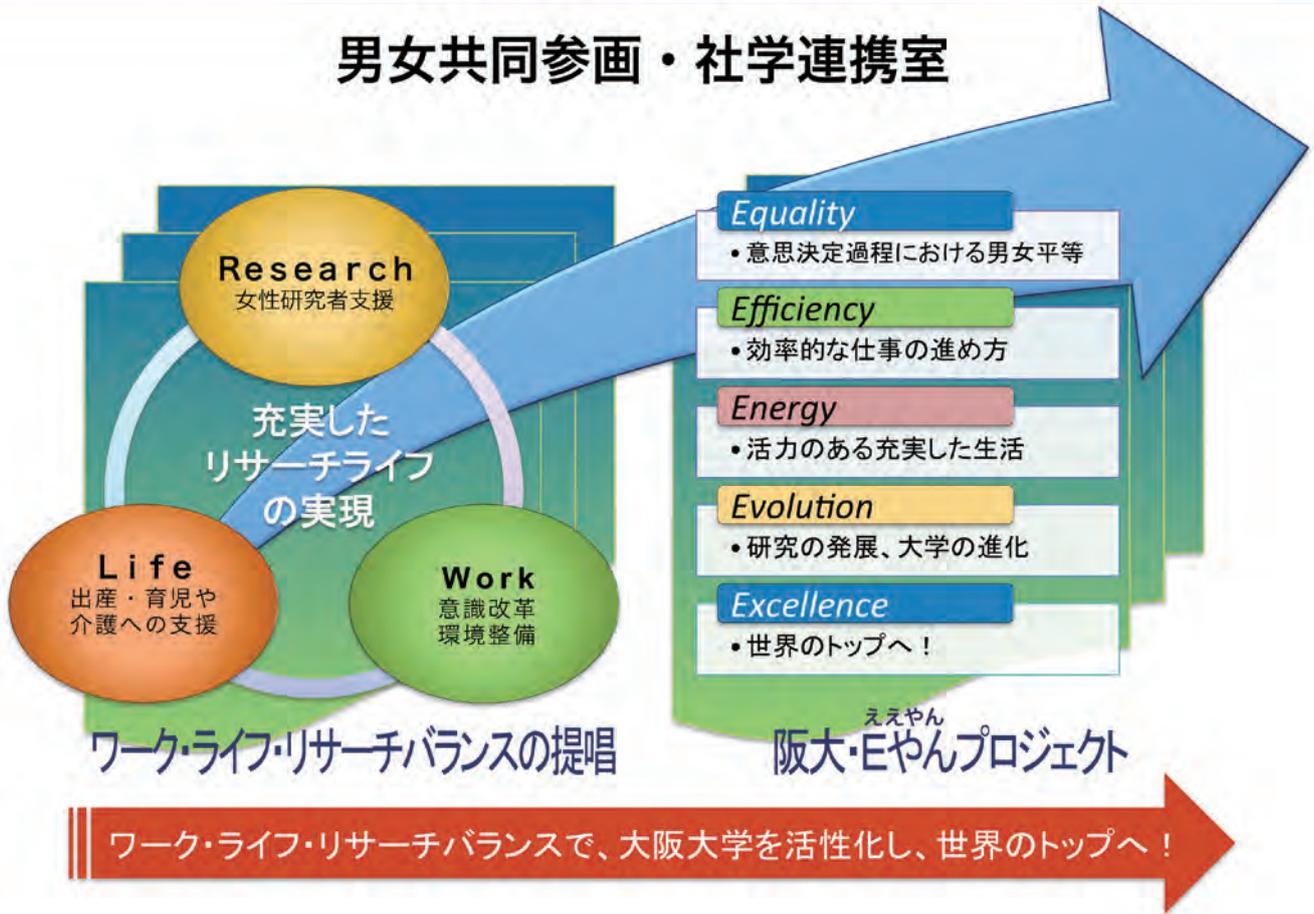
*詳しくは男女共同参画HPから
大阪大学HP → 多様な人材の活用 → 男女共同参画

病児・病後児保育室 <http://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/diversity/gender/aozora>



2015年夏、大阪大学の新しい男女共同参画がスタートしました!

男女共同参画・社会学連携室



男女共同参画・社会学連携室が発足、ニュースレターも創刊!

各部局と男女共同参画・社会学連携室をつなぐ
男女共同参画推進委員会メンバー



委員長
男女共同参画・社会学連携室長
工藤真由美 理事・副学長

副委員長

水島郁子 (高等司法)
北原 恵 (文)
牟田和恵 (人)
長田真里 (法)
小野哲生 (経)
中野元裕 (理)

大藺恵一 (医)
林美加子 (歯)
上島悦子 (薬)
藤原康文 (工)
小林秀敏 (基)
ヨコタジェリー (言院)

床谷文雄 (国公)
月田早智子 (生命)
安永照雄 (微)
安蘇芳雄 (産)
沖田知子 (言院)
藤田嘉代子 (男女)

大阪大学 総務企画部 多様な人材活用推進支援室
〒565-0871 吹田市山田丘1-1
tel.06-6879-4405 fax.06-6879-4406
<http://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/diversity/gender>
geoffice-gea@ml.office.osaka-u.ac.jp